

令和元年度

十勝シーニックバイウェイ 南十勝夢街道 活動報告

1. ルート運営活動計画の進捗状況
2. 活動団体の活動状況及び課題
3. ルート運営活動計画の推進体制の状況及び課題
4. ルート運営行政連絡会議の取組状況及び課題

1. ルート運営活動計画の進捗状況

ルート名称:十勝シーニックバイウェイ 南十勝夢街道	報告者:十勝シーニックバイウェイ 南十勝夢街道 吉倉 孝尚	報告年月日:2020/3/31
---------------------------	-------------------------------	-----------------

	ルート(エリア)運営活動計画方針	ルート(エリア)運営活動計画活動内容	R1					総括
			活動名	主催	活動実施日	参加人数	活動状況資料番号	
景観	<ul style="list-style-type: none"> 地域の顔としての美しい沿道景観創り 地域の思いを反映した景観づくりのためのルール設定 訪問者に満足してもらうための情報共有 	花壇整備プロジェクト	花壇整備	各町村(女性部など)	令和1年6月	参加人数:230名程度	—	各町村の地域部会が主体となり、沿道の花壇整備を実施している。毎年実施されており、訪れる人々の目を楽しませている。
		清掃活動	—	—	—	—	—	—
		景観改善	—	—	—	—	—	—
		景観ポイント	—	—	—	—	—	—
地域づくり	<ul style="list-style-type: none"> 地域を盛り上げるイベントに取り組む 地域の活動を活かし、より大きな活動につなげる 連携の輪を広げ、活動を大きく育てる 	シーニックカフェ	シーニックカフェ	南十勝夢街道	平成31年4月～令和2年3月(カフェにより期間異なる)	カフェ4箇所	—	シーニックカフェちゅうるいは軽音楽コンサートや無料コーヒー提供サービス等が好評である。今年度もクーポンを発行する等、新しい取り組みも含めて、今後も継続して続けていく。
		勉強会・研修会	—	—	—	—	—	—
		情報共有・情報発信	—	—	—	—	—	—
		—	—	—	—	—	—	—
		地域連携	シーニックカフェスタンプラリー	南十勝夢街道	令和1年7月20日～9月30日	応募 10人(カフェ4箇所)	A — 3	シーニックカフェの充実化が図られたことから、連携して情報発信を行うため、ルート独自のシーニックカフェスタンプラリーを開催した。今後も新規登録場所を探しながら、継続的に開催していく予定である。
—	北海道ガーデン街道との連携事業:人と未来をつなぐ100年の木プロジェクト	シーニックバイウェイ&ガーデン街道 美しい北海道景観を育てる会	平成31年4月～令和2年3月	主催者:60名程度	—	北海道ガーデン街道、十勝シーニックバイウェイ3ルート、大雪・富良野ルートの連携で次世代に良い景観を継承していくための植樹や景観保全の連携事業を実施。今後も継続して実施していく予定である。		

1. ルート運営活動計画の進捗状況

ルート名称:十勝シーニックバイウェイ 南十勝夢街道	報告者:十勝シーニックバイウェイ 南十勝夢街道 吉倉 孝尚	報告年月日:2020/3/31
---------------------------	-------------------------------	-----------------

	ルート(エリア)運営活動計画方針	ルート(エリア)運営活動計画活動内容	R1					総括
			活動名	主催	活動実施日	参加人数	活動状況資料番号	
観光	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の観光資源を発見し有効活用する ・人が集まる地域になるための情報発信 ・訪問者に満足してもらうための情報共有 ・「見る・遊ぶ・食べるの充実」 	フォトコンテスト	南十勝夢街道フォトコンテスト	南十勝夢街道	募集:令和1年7月1日～9月30日	応募334点	A — 2	認知度向上により管内はもとより、道外、道内からと幅広い方から多くの応募があった。今後も継続して実施していく予定である。
			フォトコンテストカレンダー販売	南十勝夢街道	令和1年11月～令和2年1月	南十勝町村等12箇所販売		入賞作品をメインにカレンダーを制作し販売。今後も継続して実施していく予定である。
			フォトコンテスト巡回作品展(中札内、更別、忠類、大樹、広尾、帯広空港)	南十勝夢街道	令和1年8月～10月	南十勝5町村ほか		前年度フォトコンテストの入賞作品について、各5会場において2週間の期間で展示を行い、南十勝の魅力を発信した。
			—	—	—	—	—	—
		イルミネーション	—	—	—	—	—	—
		観光資源発掘	学校シーニックバイウェイ	南十勝夢街道	令和1年10月4日(中札内)	小学校6年生40名	A — 1	中札内の小学校の生徒にSBWの取り組みを紹介するとともに、自分たちの地域の良いところを探してもらう授業を実施。
		モデルルート作成	—	—	—	—	—	—
		広報・PR活動	—	—	—	—	—	—
			—	—	—	—	—	—

十勝シーニックバイウェイ 南十勝夢街道

TOKACHI Scenic Byway MINAMITOKACHI YUMEKAIDO

活動名：学校シーニックバイウェイ

【概要】

学校シーニックバイウェイは、子供達の地域を愛する気持ち、訪れる人を思う気持ちを育むため、子供目線による地域の魅力を地域内外へ積極的に発信することを目的として、平成22年に、幕別町立忠類小学校5年生を対象に開始した。

今年度は、中札内小学校（37名）、上中札内小学校（3名）の6年生を対象に授業を実施した。

【日時】令和1年10月4日（金）

【場所】授業：中札内小学校

【主催】十勝シーニックバイウェイ 南十勝夢街道



子どもの夢を育む観光資源

ルート内の子ども～将来の大切な地域人材
訪れる子ども～将来の大切なお客様

歴史

大人が提案するもの + 子どもたちが提案するもの

自然景観

現代

今、私たち大人が子どもたちに残しておかなければならないもの

動植物

未来

実際に子どもたちに聞いてみよう

体験

食

学校シーニックバイウェイ
子どもたちの提案による地域の紹介と魅力づくり

実行

学校シーニックバイウェイの概要

学校シーニックバイウェイの授業の様子

十勝シーニックバイウェイ 南十勝夢街道

TOKACHI Scenic Byway MINAMITOKACHI YUMEKAIDO

活動名：フォトコンテスト & フォトコンテストカレンダー作成 & フォトコンテスト巡回作品展

【概要】

フォトコンテストの開催及びコンテスト入選作品から作成するフォトコンテストカレンダーの作成及び販売は、候補ルート時から継続して実施している活動である。フォトコンテストは、地域の魅力を発信しエリアに訪問して頂く機会を作るため、平成18年より実施している活動で今年度で14年目である。今年度は、管内だけではなく管外・道外から学生や90歳を越えるベテランなど幅広い年代の70名から多数の応募があり、フォトコンテストの取組が着実に根付いている。また、フォトコンテストの入賞作品の巡回作品展（5箇所：各2週間）を開催した。フォトコンテスト及びフォトコンテストカレンダーの作成は本ルートの景観の素晴らしさを多くの方に知ってもらえる活動となっていることから、継続的に取り組む予定である。

【日時】 作品募集：令和1年7月1日（月）～9月30日（月）

カレンダー販売：令和1年11月～令和2年1月

【場所】 撮影：南十勝夢街道エリア 販売：南十勝夢街道内商工会及び道の駅、札幌市内など

【主催】 十勝シーニックバイウェイ 南十勝夢街道

【参加人数】 フォトコン応募者数：70名 応募作品数：334点 カレンダー：1,250部作成



2019フォトコンテスト
募集チラシ



2019年カレンダー



フォトコンテスト審査会



フォトコンテスト表彰式

十勝シーニックバイウェイ 南十勝夢街道

TOKACHI Scenic Byway MINAMITOKACHI YUMEKAIDO

活動名：シーニックカフェスタンプラリー

【概要】

ルート内のシーニックカフェを楽しみながらめぐっていただくと共に、訪れた方へ南十勝夢街道の景観の素晴らしさや、ルート内の魅力を知っていただくため、平成26年度からルート独自で実施している。

【実施内容】

ルート内のシーニックカフェ4施設にラリー台紙およびスタンプを設置し、参加者は4施設全てでスタンプを押印し、カフェ店員に提出することで応募となる。応募者全員に南十勝夢街道フォトコンテストカレンダーを送付。

【開催期間】令和1年7月20日（土）～9月30日（月）

【参加施設】シーニックカフェ 4施設

【主催】十勝シーニックバイウェイ 南十勝夢街道

【応募人数】完全制覇者：10名（十勝管内：6名、十勝管外：3名、北海道外：1名）



2019スタンプラリー用紙（表面）



スタンプラリー用紙（裏面）
スタンプ台紙

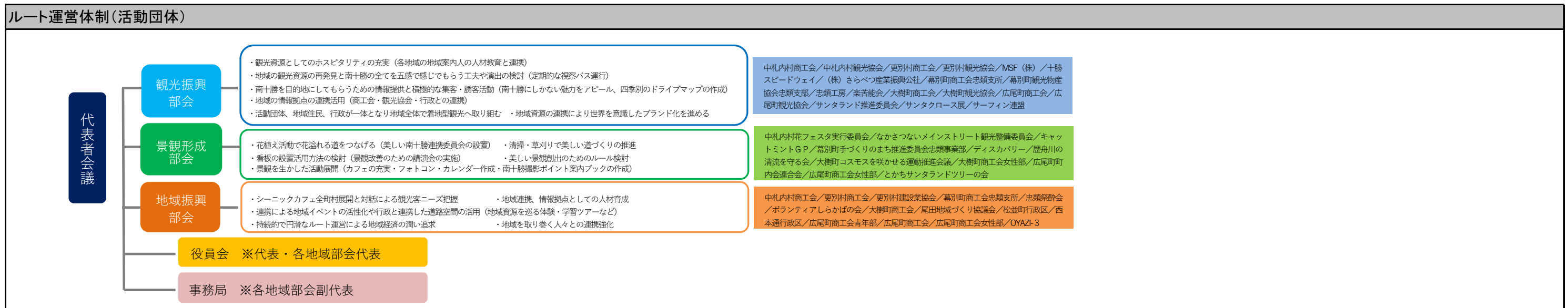
シーニックカフェ	自治体
道の駅さらべつ 観光と物産の館「ピポパ」	更別村
ちゅうるい (忠類共栄牧場内)	幕別町忠類
大樹晩成温泉	大樹町
広尾 (ひろおサンタランド内)	広尾町

3. ルート運営活動計画の推進体制の状況及び課題

ルート名称: 十勝シーニックバイウェイ 南十勝夢街道	報告者: 十勝シーニックバイウェイ 南十勝夢街道 代表 吉倉 孝尚	報告年月: 2020/3/31
----------------------------	-----------------------------------	-----------------

活動団体

中札内村商工会、中札内村観光協会、中札内花フェスタ実行委員会、なかさつないメインストリート環境整備委員会、更別村商工会、更別村観光協会、MSF(株)十勝スピードウェイ、(株)さらべつ産業振興公社、更別村建設業協会、幕別町商工会忠類支部、幕別町観光物産協会忠類支部、忠類工房、楽苦能会、キャットミントGP、幕別町手づくりのまち推進委員会忠類事業部、ディスクバリー、忠類祭酔会、ボランティアしらかばの会、大樹町商工会、大樹町観光協会、歴舟川の清流を守る会、大樹町コスモスを咲かせる運動推進会議、尾田地域づくり協議会、松並町行政区、西本通行政区、大樹町商工会女性部、広尾町商工会、広尾町観光協会、広尾町商工会女性部、広尾町商工会青年部、広尾町町内会連合会、サントランド推進委員会、サントクロース展、サーフィン連盟、とかちサントランドツリーの会、OYAZI-3



基本方針	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備考
ルート運営代表者会議			●6/20 代表者会議										
幹事会・分科会							●10/16 観光振興分科						
十勝SBW連絡会議			● 6/17									● 書面	
その他連携会議(人と未来をつなぐ100年の木プロジェクト)	●4/23 総会							●12/3 全体会議					
シーニックバイウェイ北海道							●10/8~9 道東ブロック 会議			●1/30 全道ルート代 表者会議			

ルート名称: 十勝シーニックバイウェイ 南十勝夢街道	報告者: 帯広開発建設部	報告年月: 2020/3/31
----------------------------	--------------	-----------------

基本方針	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備考
行政連絡会議の実施				● 7/19							● 書面		

4. ルート運営行政連絡会議の取組状況及び課題

ルート名称:十勝シーニックバイウェイ 南十勝夢街道	報告者:帯広開発建設部	報告年月:2020/3/31
---------------------------	-------------	----------------

	ルート(エリア)運営活動計画方針	平成24年度の活動内容	活動実施日	実施機関	成果及び課題	総括	活動No.
地域	<ul style="list-style-type: none"> ・地域を盛り上げるイベントに取り組む ・地域の活動を活かし、より大きな活動につなげる ・連携の輪を広げ、活動を大きく育てる 	人と未来をつなぐ100年の木プロジェクト	令和1年4月～令和2年3月	自治体 商工会 帯広開発建設部	植樹維持管理調査報告書の確認等を行った。植樹箇所は国道以外の場合もあることから、関係自治体等と連携して進めていく必要がある。	行政機関とルートが連携した取組を行うことにより効果がより一層高くなっている。今後も行政とルートとの連携を強化しPRのため広域での取組を行っていく必要がある。	
観光	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の観光資源を発見し有効活用する ・人が集まる地域になるための情報発信 ・訪問者に満足してもらうための情報共有 ・「見る・遊ぶ・食べるの充実」 	十勝シーニックバイウェイPR活動	令和1年4月～令和2年3月	帯広開発建設部	帯広空港ターミナルビル株式会社の協力を得て、十勝シーニックバイウェイの紹介、説明などのPRパネルの展示を行った。空港での開催であるため、道外からの観光客が多く、十勝の魅力を発信する機会となった。また、昨年度に引き続き、帯広地方第2合同庁舎、道東占冠PA等での、PRポスターの展示やデジタルサイネージの活用など十勝SBWの周知を行った。今後もイベント等でのPR活動を積極的に行っていきたい。		